

# 会報誌 「ドローン Magazine」《特別号》What' are S.D.G.s

あなたも今日から SDG s

## 持 続 可 能 な 開 発 目 標

世界中の環境問題・差別・貧困・人権問題を2030年までに解決し、更に長期間に渡って、実施し続けようと言う壮大な計画・目標の事です。



北海道ドローン研究会が参加している SDG s の主な目標は、

**SDGs** 「貧乏で困っている人を無くす」：発展途上国への支援等が該当

**SDGs** 「差別のない社会を作る」：年齢や性別、障害、人種、民族、出自、宗教、経済的地位等で差別をしない社会を実現

**SDGs** 「環境を大切にする」：地球環境・自然環境に配慮し、国や企業が活動できる

※北海道ドローン研究会でもSDGsにゆっくり取り組んでいます。特に貧困、差別、環境について活動しています。

※目標やターゲットとして多くの情報が有りますが、ターゲットは具体的な手法が説明されていますので是非一読してください。あなたも今日からSDGs ターゲットは巻末付録に記載

<< 17の目標 >>

SDGs で掲げられている 17 項目の目標の詳細（持続可能な開発目標）

### 🌍 貧困をなくそう

目標 1 【貧困】：あらゆる場所、あらゆる形態の貧困を終わらせる。

### 🌍 飢餓をゼロに

目標 2 【飢餓】：飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養の改善を実現し、持続可能な農業を促進する。

### 🌍 すべての人に健康と福祉を

目標 3 【保健】：あらゆる年齢の全ての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する。

### 🌍 質の高い教育をみんなに

目標 4 【教育】：全ての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する。

### 🌍 ジェンダー平等を実現しよう

目標 5 【ジェンダー】：ジェンダー平等を達成、全ての女性及び女児のエンパワーメントを行う。

### 🌍 安全な水とトイレを世界中に

目標 6 【水・衛生】：全ての人々の水と衛生の利用可能性と、持続可能な管理を確保する。

### 🌍 エネルギーをみんなに そしてクリーンに

目標 7 【エネルギー】：全ての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的なエネルギーへのアクセスを確保する。

## 🌟働きがいも経済成長も

目標 8 **【経済成長と雇用】**：包摂的かつ持続可能な経済成長及び全ての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用（ディーセント・ワーク）を促進する。

## 🌟産業と技術革新の基盤をつくろう

目標 9 **【インフラ、産業化、イノベーション】**：強靱（レジリエント）なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る。

## 🌟人や国の不平等をなくそう

目標 10 **【不平等】**：国内及び各国家間の不平等を是正する。

## 🌟住み続けられるまちづくりを

目標 11 **【接続可能な都市】**：包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する。

## 🌟つくる責任 つかう責任

目標 12 **【持続可能な消費と生産】**：持続可能な消費生産形態を確保する。

## 🌟気候変動に具体的な対策を

目標 13 **【気候変動】**：気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる。

## 🌟海の豊かさを守ろう

目標 14 **【海洋資源】**：持続可能な開発の為、海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する。

## 🌟陸の豊かさを守ろう

目標 15 **【陸上資源】**：陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する。

## 🌟平和と公正をすべての人に

目標 16 **【平和】**：持続可能な開発の為平和で包摂的な社会を促進、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する。

## 🌟パートナーシップで目標を達成しよう

目標 17 **【常套手段】**：持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する。



<<169のターゲット>>

17の目標に対して、具体的な方策「ターゲット」が挙げられています、[巻末付録に記載](#)

## <<日本政府による SDGs の取り組み>>

### ①実施体制の構築

日本政府は内閣総理大臣を本部長として「SDGs 推進本部」を 2016 年に設置しました。

日本の具体的な取組や各省庁による具体的な施策を盛り込んだ「SDGs アクションプラン」を策定し、国内における実施と国際協力での SDGs を推進しています。

### ②ジャパン SDGs アワード

「ジャパン SDGs アワード」を発足し、SDGs に資する優れた企業・団体などを表彰しています。

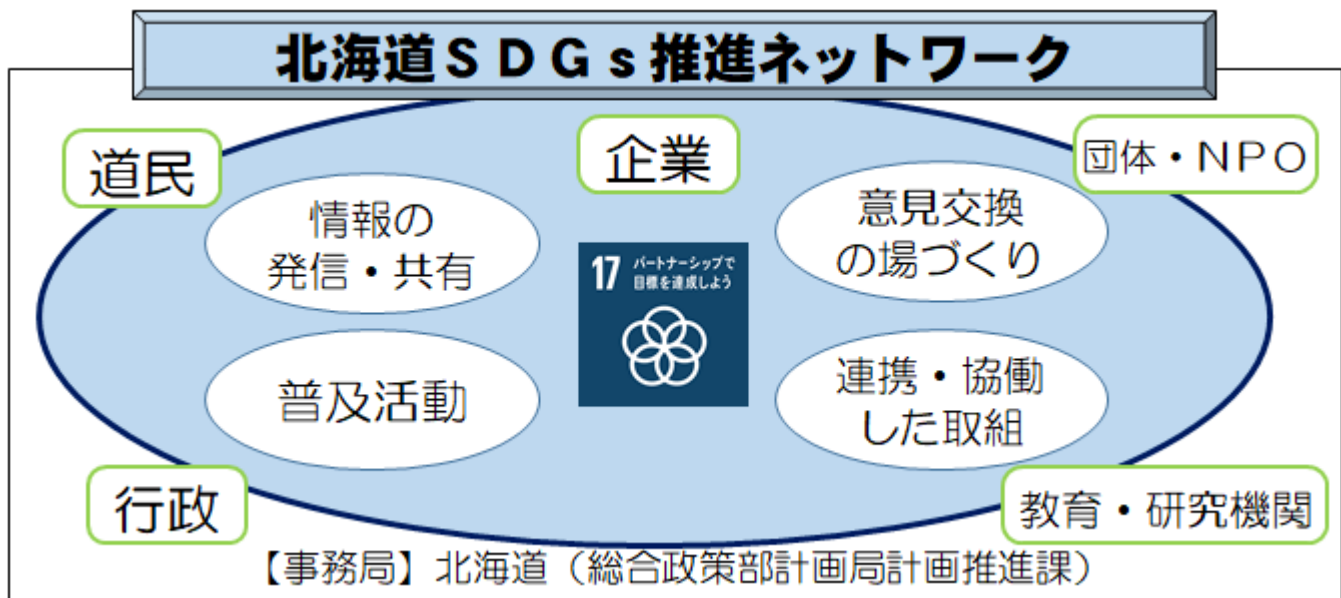
③SDGs 未来都市を選定し、優れた SDGs の取り組みを提案する都市・地域を選定すると共に「自治体 SDGs モデル事業」として、資金面での支援を行っています。

④SDG サミット、国連本部にて、首脳レベルでの「SDG サミット」が開催されました。

⑤SDGs と人間の安全保障とは、「人間一人一人を保護するとともに、自ら課題を解決できるような能力強化を図り、個人が持つ豊かな可能性を実現できる社会づくりを進めるものです。

## <<北海道庁の SDGs への取り組み>>

北海道 SDGs ビジョンの公開や北海道 SDGs 推進ネットワークの設立に於ける SDGs の啓発等を重点に行っている。



## <<北海道ドローン研究会による SDGs の参加>>

2000 年の発会后、早期に HP を構築し各種活動に合わせた SDGs を提言し、北海道 SDGs 推進ネットワークに参加しています。

特に、

「保健」： 感染症、生活習慣、薬物、交通事故、環境汚染、たばこ

「教育」： 無償、読み書き、SDGs、教育施設

「ジェンダー」： 暴力、しきたり、家事育児、意思決定、政策

「水・衛生」： 飲み水、屋外排泄、水質改善、水の供給、生態系、地域の水

「エネルギー」： 電気熱瓦斯、再生可能エネルギー

「接続可能都市」： 自然遺産、自然災害、都市環境、緑地公共スペース、災害管理

「接続可能な消費と生産」： 天然資源、食品廃棄、廃棄物、ライフスタイル

「陸上資源」： 生態系、劣化、回復、生態系、密漁、外来種、違法取引

「平和」： 暴力、虐待、法の平等、意思決定、意見、情報

に付いて、それぞれが参加できる範囲で積極的に取り組んでいきます。

## <<ユニーク SDG s >>

### ・清水建設 「アニマルパスウェイ」

「アニマルパスウェイ」は道路建設により分断された森林をつなぐ小動物たちの歩道橋です。動物たちの命を守り、生態系ネットワークの形成・維持にも貢献しています。

### ・伊藤園 「茶殻リサイクル」

「お〜いお茶」等の生産過程で出る茶殻を、堆肥や飼料として有効活用してきました。この「茶殻リサイクル」を更に、建材・樹脂・紙などの基本素材に再生しています。

### ・やましたグリーン 「植木の里親」

「植木の里親」として、引っ越し等で伐採する植木の新たな里親を探すという事業です。最低限の費用のみで植木を引き取り、譲渡も運搬費・植栽費用のみで行っています。新たな里親を探すため、「もらえる植物園」の開設や子ども食堂等にも参加しています。

### ・福井県鯖江市 「JK 課プロジェクト」

地元女子高生（JK）が楽しく活性化する活動として、アプリ開発やスイーツ商品企画、市民協議会への参加に於いて「まちづくり」への参加をしています。

新たに、40～50代の女性を中心に「鯖江市OC課」が誕生し、健康長寿アイドルグループ「**SBE80!**」も活躍し、女性が輝くまちを形成しています。

### ・森永製菓株式会社 「未来のお菓子」

「チョコボール」や「ラムネ」、「おっとっと」をベースとして、未来のお菓子のアイデアを募集するキャンペーンを行いました。

### ・ネスレ日本株式会社 「空きパッケージユニフォーム」

集めた空きパッケージをTシャツやエプロンという価値あるものに変えて、ネスレ日本直営の店舗でユニフォームとして使用している。



## <<出来る？出来ない？SDG s >>

出来ない理由を探すより、どうしたら、それが出来るかを考えましょう！

### ・道頓堀川

阪神が優勝する度に人気の道頓堀、ファンやカーネルさんがダイブしても大丈夫な水質になった事は本当に素晴らしい、次期のオリンピックでは競泳等の会場に推薦したい。



### 環境汚染は当たり前 だった時代の大阪

高度成長期までに無頓着に歩んできた日本人も 1980 年代頃から気づきと実行により再生・復活の路を歩んでいます。現在の後進国と言われる国々では塵は川や海に投棄するのが常識の時代は日本の至る地域でも当たり前でした、1970 年代の大阪、道頓堀や淀川及び寝屋川の水は真っ黒で川のほとりでは異臭を放つ「ヘドロ」と化して不気味に漂っていました。



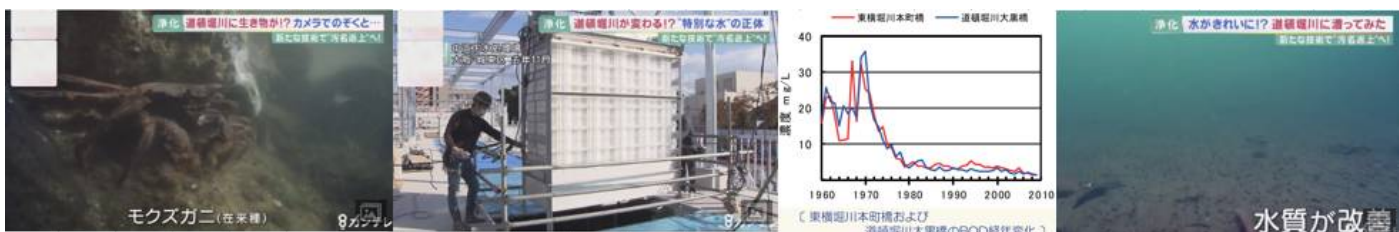
## 浮遊物 1970年代の大阪市寝屋川で

ある日、子供たちが騒いでいる、「亀がいる」と石を投げている、このヘドロでの亀の生態も辛いものがあるはずだ、しかし、近くの母親が、「やめなさい」、「待って」と子供たちを制止し、確認すると、何と「土左衛門」、頭部が少しヘドロから出て漂っています。暫く、騒がれた後に鑑識によって引き上げられた遺体は、水で肥大化しヘドロで染まったのか、さながら太めの黒人かのように見え、右手の腕時計バンドの金属が鮮やかに光っていた。



## 復活

道頓堀川を含めた河川一帯、大阪湾又は阪神圏の光化学スモッグの汚染による大気は、現在の隣国である中国や韓国の川、海と都会の空を見れば解る、この光景と全く同じ状態であった、隣国とは40-50年のタイム差が有るようです。頑張り！ 中華圏  
その汚染した（汚染させた）川を復活させています。真に究極のSDGsです。



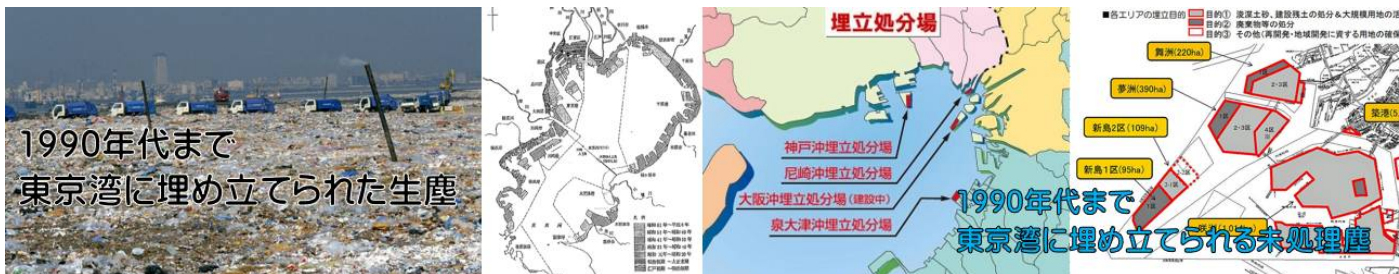
ヘドロの中からは膨大な量の投棄品、自転車から冷蔵庫等の家電品、リヤカーからバイク等の大量のゴミを引き上げて水門調整や微生物での浄化をやる事、約30年をかけて今日では鮎が生息できるまでの水準になっています。

※同様の施策は、東京湾や多くの水系で行われ、全国各地で成果を上げています。

## <<埋め立てと言う塵の投棄>> SDGsは何処に

日本各地の内陸では、「埋め立て」と称した塵の膨大な量の投棄が未だに行われている。東京都では塵が急増し、特に23区では処分場の新設は困難であり埋め立てる量にも限界がある為リサイクル等による削減が急務となっている。23区の塵は中間処理された後、全てが東京港内にある埋め立て処分場に運ばれている、現在は中央防波堤外側に埋め立てと称して投棄しています。核の冷却水と同じく、どこかに限界が来るのでしょ。 「燃える塵、燃えない塵、大型塵の大半は埋めると言う処分です」





※日本の埋め立て地面積は、総面積の約0.5%、約1900k㎡となり香川県や大阪府の面積とほぼ同等となる、基本的には産業廃棄物や塵を埋めたものであり、今後も拡張するでしょう。

※埋め立てでの塵の投棄には限界があり、各地で約20年から30年が限度とされています。

香川県 (1,877 k㎡)      大阪府 (1,905 k㎡)      大阪湾      東京湾      伊勢湾



ハエの天国と言われた東京湾の「夢の島」、大阪万博会場となる大阪湾の「舞洲」、「舞洲東」も全てが膨大な量の塵や産業廃棄物、上部だけを盛り土した場所です、現在は公園や公共設備での活用がされていますが、河川敷のスポーツ施設の如く災害、特に津波や大型台風等に於いては壊滅するでしょう、特に、アクセスは1-2か所の橋梁が主であり避難時にも多くの問題が発生する。



### <<今出来るSDGs>>

皆さんのお家が仮に100坪、約330㎡とした場合に約1個分の埋め立てと称して塵を埋めている事になるのですね。

今、皆さんで出来る事は塵をゼロには出来ないが、塵を少なくすることは出来るでしょう、出来る事を出来る範囲でSDGsに参加しませんか。



「つくる責任 つかう責任」 持続可能な消費・生産形態を確実にする

札幌市西区西野4条10丁目12番12号  
 北海道ドローン研究会事務局 ドローン Magazine 編集部  
 JR8YQH 無線局 (JA5KTF/8)  
 Clubhouse CLUB:「北海道ドローン研究会」  
 北海道SDGs推進ネットワーク  
[com@forest.ocn.ne.jp](mailto:com@forest.ocn.ne.jp)  
<http://www.hds.comdrone.net/>

# SDGs 169 TARGETS

## 1 貧困をなくそう



あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困を終わらせる

- 1.01 1日150円以下で生活する人をゼロにしよう
- 1.02 どの、どんな貧困も、半分に減らそう
- 1.03 貧困や弱い立場にある人を守る仕組みをもっとつくろう
- 1.04 誰もがお金を稼ぐために必要なモノや知識に手が届くように
- 1.05 社会的弱者が被る自然災害の被害や経済的・社会的打撃を減らそう
- 1.a 開発途上国の貧困に、十分な知恵や人材のサポートを
- 1.b 適正な政策枠組みをつくり、貧困を真に解決する投資を増やそう

## 2 飢餓をゼロに



飢餓を終わらせ、食料の安定確保と栄養状態の改善を実現し、持続可能な農業を促進する

- 2.01 誰もが毎日、安全で栄養のあるものを食べられる社会に
- 2.02 特に、幼児・女子・母親・高齢者の栄養不足を解消しよう
- 2.03 小規模食料生産者を支援して、生産性と所得を倍増させよう
- 2.04 世界中の農業を、何があっても続けられるものに変えていこう
- 2.05 遺伝子の多様性を維持し、未来の食料生産を守ろう
- 2.a 開発途上国の農業生産能力を高めるための投資を拡大しよう
- 2.b 農作物への輸出制限や補助金をなくし、公平な貿易を実現しよう
- 2.c 暮らしを安定させるために、食品価格の急激な変動をおさえよう

## 3 すべての人に健康と福祉を



あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確実にし、福祉を推進する

- 3.01 妊産婦の死亡率を下げよう
- 3.02 新生児や5歳未満児の死を、もっと防ごう
- 3.03 多くの感染症を根絶し、新たな感染症を防止しよう
- 3.04 正しい生活習慣を促し、早すぎる死亡を食い止めよう
- 3.05 有害な薬物やアルコールの過剰摂取から、みんなを守ろう
- 3.06 交通事故による死傷者を、いまの半分に
- 3.07 すべての国と地域で、性や出産に関わる教育とサービスの充実を
- 3.08 ユニバーサル・ヘルス・カバレッジを達成しよう
- 3.09 環境汚染による死亡や病気を、大幅に減らそう
- 3.a すべての人をたばこの害から守る約束を、確実に実行しよう

3.b 開発途上国に必要な、ワクチンや医薬品の研究開発を支援しよう

3.c 開発途上国の保健財政や保健人材を充実させよう

3.d 全世界で健康リスクに早く気づき、改善できるようにしよう

#### 4 質の高い教育をみんなに



すべての人々に、だれもが受けられる公平で質の高い教育を提供、生涯学習機会を促進する

4.01 すべてのこどもに、無償で質の高い初等・中等教育を

4.02 すべての未就学児に、十分な就学前教育を

4.03 すべての人に、手頃で質の高い高等教育を

4.04 経済的な自立のために、十分な職業スキルをみんなに

4.05 どんな人でも平等に、教育や職業訓練を受けられるようにしよう

4.06 みんなが、読み・書き・計算できる世界へ

4.07 SDGs 達成のために、必要な知識とスキルをみんなに

4.a 誰もが安心して利用できる教育施設を

4.b 開発途上国の生徒が高等教育を受けるための奨学金をもっと

4.c 国際協力で、開発途上国に先生を増やそう

#### 5 ジェンダー平等を実現しよう



ジェンダー平等を達成し、すべての女性・少女のエンパワーメントを行う

5.01 全世界の、あらゆる形の女性差別に終止符を

5.02 女性に対する暴力とあらゆる形の搾取を根絶しよう

5.03 女性に対する理不尽で有害なしきたりをなくそう

5.04 家事や育児を労働とみなし、家族で、社会全体で分担しよう

5.05 あらゆる意思決定に、男女が平等に参加できる社会へ

5.06 性の自己決定権を、すべての男女に

5.a 女性にも、経済上の平等な権利を

5.b ICTを活用して、女性がもっと活躍できる社会に

5.c ジェンダー平等を促進する政策や法律を導入しよう

#### 6 安全な水とトイレを世界中に



すべての人々が水と衛生施設を利用できるようにし、持続可能な水・衛生管理を確実にする

6.01 すべての人に安全で手頃な飲み水を

6.02 世界中で、屋外排泄をゼロに

6.03 汚染を減らし、再利用を増やし、水質を改善しよう

6.04 安定した水の供給を確保し、水不足で悩む人を減らそう

6.05 水をめぐる紛争をなくし、仲良く使おう

6.06 水に関わるすべての生態系を保護し、回復させよう

6.a 水とトイレに関する開発途上国への支援を拡大しよう

6.b 地域の水を、地域で守れるようにしよう



## 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに



すべての人々が、手頃な価格で信頼性の高い持続可能で現代的なエネルギーを利用できるようにする

- 7.01 手頃で品質の高い、電気・熱・ガスをみんなに
- 7.02 再生可能エネルギーの、世界的な使用率をあげよう
- 7.03 全世界で、エネルギー効率の改善率を2倍にしよう
- 7.a クリーンエネルギーに関する研究・利用・投資を促進しよう
- 7.b 開発途上国のすべての人に、エネルギーを提供できるようにしよう

## 8 働きがいも経済成長も



すべての人々にとって、持続的でだれも排除しない持続可能な経済成長、完全かつ生産的な雇用、働きがいのある人間らしい仕事(ディーセント・ワーク)を促進する

- 8.01 各国の経済成長率をキープしよう
- 8.02 多様な働き方や技術革新を通じて、経済生産性を向上させよう
- 8.03 新たなビジネスや働き方を、支援する政策を推進しよう
- 8.04 消費と生産の効率を上げ、経済成長による環境破壊をなくそう
- 8.05 すべての人に、働く喜びと正当な対価を
- 8.06 若者の雇用・教育・職業訓練を推進しよう
- 8.07 この世界から強制労働・人身売買・児童労働をなくそう
- 8.08 特に弱い立場の移住労働者に、安全・安心な労働環境を
- 8.09 雇用創出など、地域の未来につながる観光業を推進しよう
- 8.10 銀行取引・保険・金融サービスを、誰もが利用できる社会に
- 8.a 開発途上国に対する「貿易のための援助」を拡大しよう
- 8.b 全世界で、若者が働きやすい仕組みをつくろう

## 9 産業と技術革新の基盤をつくろう



レジリエントなインフラを構築し、だれもが参画できる持続可能な産業化を促進し、イノベーションを推進する

- 9.01 経済発展と豊かな生活を支える、社会インフラを整備しよう
- 9.02 誰でも参加でき、その恩恵を受けられる産業をつくろう
- 9.03 小さな企業にも、金融サービスや市場とのつながりを
- 9.04 環境に配慮した技術で、インフラや産業を改善しよう
- 9.05 技術革新のために、研究者も研究開発費も増やそう
- 9.a 特に支援の届きにくい国へ、インフラ開発の支援を
- 9.b 開発途上国でも価値ある商品をうみだすための支援を
- 9.c 世界中の、すべての人が、インターネットを使えるようにしよう

## 10 人や国の不平等をなくそう



### 国内および各国間の不平等を減らす

- 10.01 それぞれの国で、国内の所得格差をなくそう
- 10.02 すべての国で、すべての人に、政治・経済・社会に参画する力を
- 10.03 差別的な法律・政策・慣行をなくし、機会均等を実現しよう
- 10.04 さらなる平等を実現する、財政・賃金・社会保障政策を
- 10.05 お金のズルを、世界中で厳しく取り締まろう
- 10.06 国際的な金融・経済政策に、もっと開発途上国の意見を
- 10.07 移民や難民を、国と国が連携して支えよう
- 10.a 開発途上国に優しい貿易を
- 10.b 支援を必要とする国々に、積極的な開発援助と資金を
- 10.c 移民の送金コストを3%未満に引き下げよう

## 11 住み続けられるまちづくりを



### 都市や人間の居住地をだれも排除せず安全かつレジリエントで持続可能にする

- 11.01 スラムを減らし、安全で快適な家と暮らしをすべての人に
- 11.02 誰もがどこでも行けるように、安全で手頃な公共交通機関を
- 11.03 あらゆる住人とその未来を見据えた、計画的な都市開発を
- 11.04 文化遺産や自然遺産をみんなで守り、後世に残そう
- 11.05 自然災害による人や経済の損失を、できるだけ小さく
- 11.06 都市がもたらす環境への悪影響を最小限にしよう
- 11.07 すべての人に、安心して利用できる緑地や公共スペースを
- 11.a 国と地域が連携して、都市・郊外・農村のつながりを強化しよう
- 11.b あらゆるレベルで、総合的な災害リスク管理を実施しよう
- 11.c 後発開発途上国が、地元の資材で建物をつくるための支援を

## 12 つくる責任つかう責任



### 持続可能な消費・生産形態を確実にする

- 12.01 「持続可能な消費と生産に関する10年計画枠組み」を実行しよう
- 12.02 限りある天然資源を、できるだけ使わずに済むようにしよう
- 12.03 一人あたりの食品廃棄を半分に減らそう
- 12.04 化学物質や有害廃棄物の放出を大幅に減らそう
- 12.05 廃棄物の発生を、3Rで大幅に減らそう
- 12.06 大企業は率先して、サステナブルな取り組みと発信を
- 12.07 まずは国から、みんなのお手本となる買い物の仕方を
- 12.08 持続可能なライフスタイルがどんなものか、みんなで理解しよう
- 12.a これらの取り組みを開発途上国が実践できるように支援しよう
- 12.b 観光業の地域への貢献度を、見える化する手法を開発しよう

12.c 無駄な消費につながる、非効率な補助金はなくしていこう

### 13 気候変動に具体的な対策を



気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を実施する

13.01 自然災害に対する対応力と回復力を高めよう

13.02 気候変動対策を、国の政策や計画に落とし込もう

13.03 気候変動に対する、正しい知識と対応能力をみんなに

13.a できるだけ早く「緑の気候基金」の本格的な運用を

13.b 気候変動対策で、誰も置き去りにしない仕組みを

### 14 海の豊かさを守ろう



持続可能な開発のために、海洋や海洋資源を保全し持続可能な形で利用する

14.01 海へ流れるゴミを減らし、これ以上の海洋汚染を防ごう

14.02 海の生態系を保護し、自然の回復力を取り戻そう

14.03 CO2を減らし、海の酸化を食い止めよう

14.04 乱獲をやめて、漁業の未来を守ろう

14.05 海の生物を育む、沿岸部を守ろう

14.06 乱獲につながる補助金を廃止しよう

14.07 海とともに生きる小さな島や国の未来を守ろう

14.a 海の豊かさと、それを守る技術を、世界でシェアしよう

14.b 小規模な漁師の市場への参入をサポートしよう

14.c 国際法で海洋資源を守りながら、海を利用しよう

### 15 陸の豊かさを守ろう



陸の生態系を保護・回復するとともに持続可能な利用を推進し、持続可能な森林管理を行い、

砂漠化を食い止め、土地劣化を阻止・回復し、生物多様性の損失を止める

15.01 森や野原、川や湖の生態系を保全し、回復させよう

15.02 森林の劣化と減少を止め、豊かな森を未来に

15.03 砂漠化を食い止め、劣化した土地を回復させよう

15.04 めぐみゆたかな山の生態系を守ろう

15.05 多様な生物とその住処を保護し、絶滅の危機から救おう

15.06 生物の遺伝子がもたらす利益を、公平に分け合おう

15.07 密猟や違法取引を、そろそろ撲滅しよう

15.08 外来種の侵入を防ぎ、地域の生態系を守ろう

15.09 生物多様性と豊かな生態系を維持し、私たちの暮らしに役立てよう

15.a 生物多様性と生態系を守るための資金を、もっと調達しよう

15.b 開発途上国の森林を守るために、十分なインセンティブを

15.c 密猟や違法取引に手を染めずに生活できるようにサポートしよう

## 16 平和と公正をすべての人に



持続可能な開発のための平和でだれをも受け入れる社会を促進し、すべての人々が司法を利用でき、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任がありだれも排除しないしくみを構築する

- 16.01 地球上からあらゆる暴力と、暴力による死をなくそう
- 16.02 こどもに対する暴力・虐待・搾取・人身売買・拷問をなくそう
- 16.03 すべての人が法によって平等に守られる社会に
- 16.04 お金や武器の違法取引を減らし、犯罪集団を駆逐しよう
- 16.05 汚職や賄賂を大幅に減らそう
- 16.06 正しく機能し、正しい情報を発信する公共機関へ
- 16.07 誰もが意思決定に参加できる社会へ
- 16.08 開発途上国が、もっと意見を言える世界へ
- 16.09 すべての人に、身分証明書を
- 16.10 一定のルールのもとで、誰もが必要な情報にアクセスできるように
- 16.a 世界中が協力して、暴力・テロ・犯罪に立ち向かおう
- 16.b 差別のない世界を、そのための法律や政策を

## 17 パートナーシップで目標を達成しよう



実施手段を強化し、「持続可能な開発のためのグローバル・パートナーシップ」を活性化する

- 17.01 開発途上国を支援し、すべての国の財政力を上げよう
- 17.02 先進国は ODA に関する公約を実施しよう
- 17.03 開発途上国を支援するための資金源をもっと増やそう
- 17.04 開発途上国が借金を返せるように支援しよう
- 17.05 後発開発途上国にお金が集まるしくみをつくろう
- 17.06 科学技術やその知識を、抱え込まずに共有しよう
- 17.07 開発途上国に、環境破壊せずに発展できる技術を
- 17.08 ICT を活用して、後発開発途上国の科学技術を強化しよう
- 17.09 SDGs 達成のために、効果的な支援を開発途上国に
- 17.10 WTO のもとで、公平で開かれた貿易体制を
- 17.11 開発途上国による輸出を大幅に増やそう
- 17.12 後発開発途上国による輸出に、優遇措置を設けよう
- 17.13 すべての国が協力して、世界経済を安定させよう
- 17.14 SDGs 達成のために、一貫性のある政策を
- 17.15 SDGs 達成のために、国ごとのやり方を尊重しよう
- 17.16 多種多様なパートナーシップで、SDGs を推進しよう
- 17.17 その際、最も効果的なパートナーシップをみつけ、推進しよう
- 17.18 開発途上国の状況をデータで把握できるように支援しよう
- 17.19 人類の進歩を測定できる、GDP 以外の尺度を開発しよう